シリーズ 12 笠間に生きる

んが自らの活動で地域貢献して いる団体等を紹介します。

■ 友部ごみを考える会 ■

代表者 菊地 寿代(矢野下) 設立 平成4年4月

会 員 46名、2団体



会員の皆さん

ポイ捨て、不法投棄は どうしたらなくなるの?

料理も環境を考えて作ろうね (エコクッキング)



使用済み食用油も石けんに



生まれ変わる



動物素代さん(会長)を

私たち人間は、生きている 限りごみを出し続けます。そ して、そのごみは燃やすと大 気を、埋め立てると地下水を 汚してしまうこともあるか もしれません。ごみは自然や 生活環境、地球温暖化とも深 く結びついています。しか し、私たちが毎日の生活の中 でほんの少し我慢したり、意 識して暮らしたりしていく なら、それがいつか大きな変 化に繋がっていくに違いあ りません。

今すぐ始めてみませんか。 自分サイズのエコライフを。

やってみよう エコライフ

平成4年、他市町村に先 駆けてこの会を発足しまし た。発足当時の形を変えて、 現在は2団体と個人会員の 構成となっています。

ごみの減量化・再資源化 を図って循環型社会を進め ていくための啓発活動にも 力を入れています。春と秋 のフリーマーケット、子ど ものエコ教室、使用済み食 用油からの石けん作り、3 R(再利用·再生·減量)の理 解を深めるために年2回 の市民研修や出前講座の開 催、ふるさと祭りや友部公 民館文化祭にも出展してい ます。マイバックの普及に も努めています。「少し頑 張って楽しく」が会のモッ トーです。